

(11)特許出願公開番号

特開2001-245077

(P2001-245077A)

(43)公開日 平成13年9月7日(2001.9.7)

(51) Int.Cl. <sup>7</sup>	識別記号	F I	ページ* (参考)
H 0 4 N 1/00		H 0 4 N 1/00	C 2 C 0 6 1
			E 5 B 0 2 1
B 4 1 J 29/00		B 4 1 J 29/38	Z 5 C 0 6 2
29/38		29/42	F 5 C 0 8 2
29/42		C 0 6 F 3/00	6 5 1 A 5 E 5 0 1
審査請求 未請求 請求項の数17 Q L (全 17 頁) 最終頁に続く			

審査請求 未請求 請求項の数17 OL (全 17 頁) 最終頁に続く

(21)出願番号 特願2000-50810(P2000-50810)

(22) 出願日 平成12年2月28日(2000.2.28)

(71)出題人 000003201

富士写真フイルム株式会社

神奈川県南足柄市中沼210番地

(72) 發明者 吉野 達生

東京都港区西麻布2丁目26番30号 富士写真フイルム株式会社内

(72) 発明者 石川 成利

東京都品川区西五反田 3-6-32 富士ブ  
レゼンテック株式会社内

(74) 代理人 100080322

弁理士 牛久 健司 (外1名)

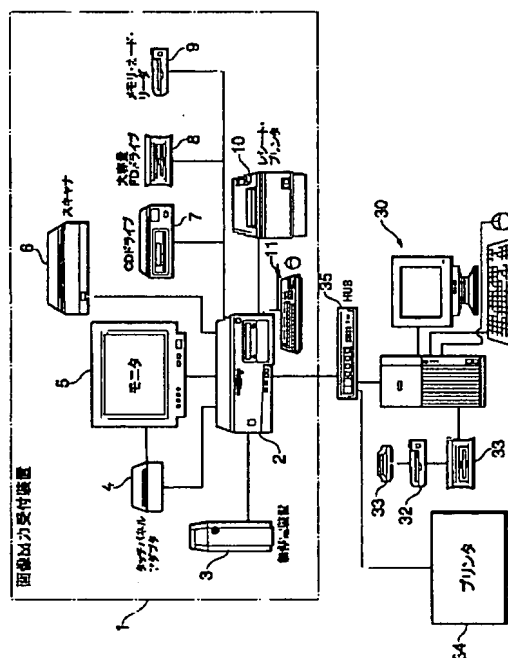
**最終頁に続く**

(54)【発明の名称】 画像出力装置およびその動作制御方法

(57) 【要約】

【目的】 画像出力受付装置 1 のモニタ表示装置 5 に表示される操作画像およびその順序を、画像出力受付装置 1 のオーナーが比較的簡単に変更する。

【構成】 オーナかどうかの確認のためにパスワードを入力する。入力されたパスワードがオーナのものであれば、画像出力受付装置1のコンピュータ2に接続する機器のうちお客または店員が利用できる機器（スキャナ6、CDドライブ7、大容量FDドライブ8、メモリ・カード・リーダー9）の設定、スタート時にモニタ表示装置5に表示すべき画像を設定をそれぞれ行う。設定された画像をスタート時に表示する。また、設定された機器をお客または店員が利用することができるようになる。



【特許請求の範囲】

【請求項1】 デジタル記録媒体に記録されている画像データを入力または可視記録媒体に記録されている画像をスキャニングすることにより画像を読み取る1または複数の読み取り手段を制御可能であり、かつ読み取られた画像をプリントまたは読み取られた画像を表す画像データをデジタル記録媒体に記録する1または複数の記録制御手段を制御可能な画像出力装置において、上記1または複数の読み取り手段および上記1または複数の記録制御手段のうち少なくとも1つの読み取り手段または記録制御手段の機能停止指令を与える指令手段、および上記指令手段から与えられた機能停止指令に応じて機能を停止するように、対応する上記読み取り手段または上記記録制御手段を制御する機能停止制御手段、を備えた画像出力装置。

【請求項2】 操作画像を表示する表示装置、上記機能停止指令手段から与えられた機能停止指令に応じて停止指令が与えられた機能についての操作画像を、停止指令が与えられていないときの操作画像と異なるように変更する変更手段、および変更された操作画像を表示するように上記表示装置を制御する表示制御手段、をさらに備えた請求項1に記載の画像出力装置。

【請求項3】 上記変更手段は、停止指令が与えられた機能を表わす画像が表示されないように上記操作画像を変更するものである、請求項2に記載の画像出力装置。

【請求項4】 操作画像を表示する表示装置、上記表示装置に表示されている操作画像を構成する背景画像のうち所定の画像部分が指定されたかどうかを判定する判定手段、および上記判定手段により、所定の画像部分が指定されたことに応じて、上記指令手段からの機能停止指令を有効とする機能制御手段、をさらに備えた請求項1に記載の画像出力装置。

【請求項5】 パスワードの入力手段、メンテナンス・マン用のパスワードまたはオーナー用のパスワードが入力されたかどうかを判定するパスワード判定手段、および上記パスワード判定手段により、メンテナンス・マン用のパスワードまたはオーナー用のパスワードが入力されたと判定されたことに応じて、上記指令手段からの機能停止指令を有効とする機能制御手段、をさらに備えた請求項1に記載の画像出力装置。

【請求項6】 デジタル記録媒体に記録されている画像データを入力または可視記録媒体に記録されている画像をスキャニングすることにより画像を読み取る1または複数の読み取り手段を制御可能であり、かつ読み取られた画像をプリントまたは読み取られた画像を表す画像データをデジタル記録媒体に記録する1または複数の記録制御手段を制御可能な画像出力装置において、少なくとも複数の操作画像を切り替えて表示する表示装置、上記表示装置に表示される操作画像の表示順序および表示すべき操作画像の少なくとも一方を設定する設定手

段、ならびに設定された操作画像について、上記設定手段により設定された表示順序にしたがって表示するように上記表示装置を制御する表示制御手段、を備えた画像出力装置。

【請求項7】 上記表示装置に表示された操作画像を構成する背景画像のうち所定の画像部分が指定されたかどうかを判定する判定手段、および上記判定手段により、所定の画像部分が指定されたことに応じて、上記指令手段からの機能停止指令を有効とする機能制御手段、をさらに備えた請求項6に記載の画像出力装置。

【請求項8】 デジタル記録媒体に記録されている画像データを入力または可視記録媒体に記録されている画像をスキャニングすることにより画像を読み取り、読み取られた画像をプリント用紙にプリントするプリンタを備えた画像出力装置において、上記プリント用紙の大きさおよびプリント上限枚数の少なくとも一方を設定する設定手段、ならびに上記設定手段により設定された大きさのプリント用紙に、設定されたプリント上限枚数までの画像のプリントを許可するように上記プリンタを制御するプリンタ制御手段、を備えた画像出力装置。

【請求項9】 操作画像を表示する表示装置、上記機能停止指令手段から与えられた機能停止指令に応じて停止指令が与えられた機能についての操作画像を、停止指令が与えられていないときの操作画像と異なるように変更する変更手段、ならびに変更された操作画像を表示するように上記表示装置を制御する表示制御手段、をさらに備えた請求項8に記載の画像出力装置。

【請求項10】 デジタル記録媒体に記録されている画像データを入力または可視記録媒体に記録されている画像をスキャニングすることにより画像を読み取り、読み取られた画像をプリントする画像出力装置において、読み取られた画像を表示する表示装置、上記表示装置に表示されている画像の中からプリントすべき画像を選択する選択手段、プリント枚数を入力する入力手段、および上記選択手段により選択された画像に関連づけて上記入力手段から入力されたプリント枚数をプリント枚数表示領域に表示するように上記表示装置を制御する第1の表示制御手段、を備えた画像出力装置。

【請求項11】 上記プリント枚数表示領域内にプリント枚数を入力するための領域が形成されている、請求項10に記載の画像出力装置。

【請求項12】 上記選択手段により選択された画像に関連づけて、選択された画像の拡大率および明るさのうち少なくとも一方を設定するボタンを表示するように上記表示装置を制御する第2の表示制御手段、をさらに備えた請求項10に記載の画像出力装置。

【請求項13】 上記プリント枚数表示領域と上記ボタン表示領域とが区分けされている、請求項12に記載の画像出力装置。

【請求項14】 デジタル記録媒体に記録されている

画像データを入力または可視記録媒体に記録されている画像をスキャンングすることにより画像を読み取る1または複数の読み取り手段を制御可能であり、かつ読み取られた画像をプリントまたは読み取られた画像を表す画像データをデジタル記録媒体に記録する1または複数の記録制御手段を制御可能な画像出力装置において、上記1または複数の読み取り手段および上記1または複数の記録制御手段のうち少なくとも1つの読み取り手段または記録制御手段の機能停止指令を与え、与えられた機能停止指令に応じて機能を停止するように、対応する上記読み取り手段または上記記録制御手段を制御する、画像出力装置の動作制御方法。

【請求項15】 デジタル記録媒体に記録されている画像データを入力または可視記録媒体に記録されている画像をスキャンングすることにより画像を読み取る1または複数の読み取り手段を制御可能であり、かつ読み取られた画像をプリントまたは読み取られた画像を表す画像データをデジタル記録媒体に記録する1または複数の記録制御手段を制御可能な画像出力装置において、少なくとも複数の操作画像を切り替えて表示する表示装置を設け、上記表示装置に表示される操作画像の表示順序および表示すべき操作画像の少なくとも一方を設定し、設定された操作画像について、設定された表示順序にしたがって表示するように上記表示装置を制御する、画像出力装置の動作制御方法。

【請求項16】 デジタル記録媒体に記録されている画像データを入力または可視記録媒体に記録されている画像をスキャンングすることにより画像を読み取り、読み取られた画像をプリント用紙にプリントするプリンタを備えた画像出力装置において、上記プリント用紙の大きさおよびプリント上限枚数の少なくとも一方を設定し、設定された大きさのプリント用紙に、設定されたプリント上限枚数までの画像のプリントを許可するように上記プリンタを制御する、画像出力装置の動作制御方法。

【請求項17】 デジタル記録媒体に記録されている画像データを入力または可視記録媒体に記録されている画像をスキャンングすることにより画像を読み取り、読み取られた画像をプリントする画像出力装置において、読み取られた画像を表示する表示装置を設け、上記表示装置に表示されている画像の中からプリントすべき画像を選択し、プリント枚数を入力し、選択された画像に関連づけて、入力されたプリント枚数を表示するように上記表示装置を制御する、画像出力装置の動作制御方法。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【技術分野】この発明は、画像出力装置およびその動作制御方法に関する。

【0002】

【発明の背景】写真などの可視記録媒体に記録されてい

る画像をスキャンングして得られた画像データをメモリ・カードなどのデジタル記録媒体に記録する、またはメモリ・カードに記録されている画像データを読み取り、読み取られた画像データによって表される画像をプリント用紙に記録する画像出力装置が実現されている。

【0003】このような画像出力装置は、画像出力装置のメーカーにおいて仕様を設定されている。画像出力装置を配置する店舗の人間が仕様を変更することは比較的困難である。

【0004】また、通常は、画像出力装置には表示装置が備えられており、この表示装置に読み取られた画像が表示される。表示された画像の中からプリントすべき画像または画像データとしてデジタル記録媒体に記録すべき画像がユーザによって選択される。

【0005】しかしながら、複数の画像が表示された場合どの画像がすでに選択されたかどうかをユーザに知らせる必要がある。

【0006】

【発明の開示】この発明は、比較的簡単に画像出力装置の仕様を変更することができるようにすることを目的とする。

【0007】またこの発明は、選択された画像をユーザに知らせることができるようにすることを目的とする。

【0008】第1の発明は、デジタル記録媒体に記録されている画像データを入力または可視記録媒体に記録されている画像をスキャンングすることにより画像を読み取る1または複数の読み取り手段を制御可能であり、かつ読み取られた画像をプリントまたは読み取られた画像を表す画像データをデジタル記録媒体に記録する1または複数の記録制御手段を制御可能な画像出力装置において、上記1または複数の読み取り手段および上記1または複数の記録制御手段のうち少なくとも1つの読み取り手段または記録制御手段の機能停止指令を与える指令手段、および上記指令手段から与えられた機能停止指令に応じて機能を停止するように、対応する上記読み取り手段または上記記録制御手段を制御する機能停止制御手段を備えていることを特徴とする。

【0009】第1の発明は、上記装置に適した動作制御方法も提供している。すなわち、この方法は、デジタル記録媒体に記録されている画像データを入力または可視記録媒体に記録されている画像をスキャンングすることにより画像を読み取る1または複数の読み取り手段を制御可能であり、かつ読み取られた画像をプリントまたは読み取られた画像を表す画像データをデジタル記録媒体に記録する1または複数の記録制御手段を制御可能な画像出力装置において、上記1または複数の読み取り手段および上記1または複数の記録制御手段のうち少なくとも1つの読み取り手段または記録制御手段の機能停止指令を与え、与えられた機能停止指令に応じて機能を停止するように、対応する上記読み取り手段または上記

記録制御手段を制御するものである。

【0010】第1の発明によると、上記1または複数の読み取り手段および1または複数の記録制御手段の機能停止指令が与えられると、与えられた指令に応じて機能が停止するように、対応する読み取り手段または記録制御手段が制御される。

【0011】不要な読み取り機能、記録機能などを省くことができ、画像出力装置のメカによらずとも所望の仕様に変更することができる。

【0012】たとえば、メモリ・カード、フロッピー・ディスク、CD(compact disk)などのデジタル記録媒体に記録されている画像データを読み取ることができる場合には、所望のデジタル記録媒体から読み取ることができるように画像出力装置の仕様を変更することができる。また、写真などの可視記録媒体に記録されている画像をスキャンできる場合には、そのスキャンができないように画像出力装置の仕様を変更することもできる。

【0013】また、複数のデジタル記録媒体に画像データを記録できる場合には、所望のデジタル記録媒体に画像データを記録することができるように画像出力装置の仕様を変更することができる。さらに、画像をプリントできる場合には、画像のプリントを停止することができるように仕様を変更することができる。

【0014】さらに、可視記録媒体に記録されている画像を読み取り、その読み取られた画像をプリントできる機能がある場合には、その機能を停止させることができるようになる。

【0015】また、操作画像を表示する表示装置が設けられているときには、与えられた機能停止指令に応じて停止指令が与えられた機能についての操作画像を、停止指令が与えられていないときの操作画像と異なるように変更し、変更された操作画像を上記表示装置に表示してもよい。

【0016】画像出力装置を利用するユーザは、通常表示装置に表示される画像(操作画像という)にしたがって操作する。仕様が変更された場合には、操作の仕方、操作できる機能も変わることが多い。

【0017】仕様が変更された場合には、その変更に応じて操作画像も変更されるので、画像出力装置のユーザがとまどうことを未然に防止することができる。

【0018】たとえば、停止指令が与えられた機能を表わす画像が表示されないように上記操作画像を変更する。

【0019】また、操作画像を表示する表示装置が設けられている場合には、上記表示装置に表示されている操作画像を構成する背景画像のうち所定の画像部分が指定されたかどうかを判定し、所定の画像部分が指定されたことに応じて、上記指令手段からの機能停止指令を有効としてもよい。

【0020】画像出力装置の仕様の変更は画像出力装置が配置されている店舗の人間など特定の者にのみ許されるべきである。しかしながら、仕様変更の権限を有するものかどうかをパスワードなどによりチェックするのはパスワードの管理が比較的面倒となる。

【0021】背景画像はボタンなどと異なり特別な画像が表示されていないから通常は指定(タッチパネルであればタッチ、クリック可能であればクリック)することは考えられない。背景画像のうち所定の部分が指定されることにより機能停止指令を有効にしているから、比較的簡単に機能停止権限があるかどうかを確認することができる。また、パスワードなどに比べてその管理も比較的簡単となる。

【0022】もちろん、パスワードの入力手段を設けるようにしてもよい。この場合には、メンテナンス・マン用のパスワードまたはオーナー用のパスワードが入力されたかどうかを判定し、メンテナンス・マン用のパスワードまたはオーナー用のパスワードが入力されたことと判定されたことに応じて、上記指令手段からの機能停止指令を有効とするといよい。

【0023】画像出力装置のオーナーまたはメンテナンス・マンのいずれも機能停止指令を画像出力装置に与えることができる。もっとも、オーナーのパスワードとメンテナンス・マンのパスワードとの間に権限の相違を設けても良いのはいうまでもない。通常は、オーナーよりもメンテナンス・マンのパスワードの権限の方が高くなるう。

【0024】第2の発明は、デジタル記録媒体に記録されている画像データを入力または可視記録媒体に記録されている画像をスキャンすることにより画像を読み取る1または複数の読み取り手段を制御可能であり、かつ読み取られた画像をプリントまたは読み取られた画像を表す画像データをデジタル記録媒体に記録する1または複数の記録制御手段を制御可能な画像出力装置において、少なくとも複数の操作画像を切り替えて表示する表示装置、上記表示装置に表示される操作画像の表示順序および表示すべき操作画像の少なくとも一方を設定する設定手段、ならびに設定された操作画像について、上記設定手段により設定された表示順序にしたがって表示するように上記表示装置を制御する表示制御手段を備えていることを特徴とする。

【0025】第2の発明は、上記装置に適した動作制御方法も提供している。すなわち、この方法は、デジタル記録媒体に記録されている画像データを入力または可視記録媒体に記録されている画像をスキャンすることにより画像を読み取る1または複数の読み取り手段を制御可能であり、かつ読み取られた画像をプリントまたは読み取られた画像を表す画像データをデジタル記録媒体に記録する1または複数の記録制御手段を制御可能な画像出力装置において、少なくとも複数の操作画像を

切り替えて表示する表示装置を設け、上記表示装置に表示される操作画像の表示順序および表示すべき操作画像の少なくとも一方を設定し、設定された操作画像について、設定された表示順序にしたがって表示するように上記表示装置を制御するものである。

【0026】第2の発明によると、操作画像の表示順序または表示すべき操作画像を設定することができる。表示順序が設定されるとその順序で操作画像が表示され、表示すべき操作画像が設定されると、その設定された操作画像を表示することができる。

【0027】所望の操作画像を、所望の順序で表示させることができる。また、不要な操作画像については表示を省略することができるようになる。

【0028】この場合も、上記表示装置に表示されている操作画像を構成する背景画像のうち所定の画像部分が指定されたかどうかを判定し、所定の画像部分が指定されたことに応じて、上記指令手段からの機能停止指令を有効としてもよい。

【0029】比較的簡単に機能停止権限があるかどうかを確認することができる。

【0030】もちろん、パスワードの入力手段を設けるようにしてもよい。この場合には、メンテナンス・マン用のパスワードまたはオーナー用のパスワードが入力されたかどうかを判定し、メンテナンス・マン用のパスワードまたはオーナー用のパスワードが入力されたことと判定されたことに応じて、上記指令手段からの機能停止指令を有効とするとよい。

【0031】第3の発明は、ディジタル記録媒体に記録されている画像データを入力または可視記録媒体に記録されている画像をスキャニングすることにより画像を読み取り、読み取られた画像をプリント用紙にプリントするプリンタを備えた画像出力装置において、上記プリント用紙の大きさおよびプリント上限枚数の少なくとも一方を停止する設定する設定手段、ならびに上記設定手段により設定された大きさのプリント用紙に、設定されたプリント上限枚数までの画像のプリントを許可するように上記プリンタを制御するプリンタ制御手段を備えていることを特徴とする。

【0032】第3の発明は、上記装置に適した動作制御方法も提供している。すなわち、この方法は、ディジタル記録媒体に記録されている画像データを入力または可視記録媒体に記録されている画像をスキャニングすることにより画像を読み取り、読み取られた画像をプリント用紙にプリントするプリンタを備えた画像出力装置において、上記プリント用紙の大きさおよびプリント上限枚数の少なくとも一方を設定し、設定された大きさのプリント用紙に、設定されたプリント上限枚数までの画像のプリントを許可するように上記プリンタを制御するものである。

【0033】第3の発明によると、上記プリント用紙の

大きさおよびプリント上限枚数の少なくとも一方を設定することができる。プリント用紙が設定されると設定された大きさのプリント用紙にプリントするように制御され、プリント上限枚数が設定されると設定された枚数までのプリントが許可されるように制御される。

【0034】プリント上限枚数およびプリント用紙について、画像出力装置のオーナーが仕様を変更することができるようになる。

【0035】この場合も、操作画像を表示する表示装置が設けられているときには、上記機能停止指令手段から与えられた機能停止指令に応じて停止指令が与えられた機能についての操作画像を停止指令が与えられていないときの操作画像と異なるように変更し、変更された操作画像を表示するように上記表示装置を制御するとよい。

【0036】第4の発明は、ディジタル記録媒体に記録されている画像データを入力または可視記録媒体に記録されている画像をスキャニングすることにより画像を読み取り、読み取られた画像をプリントする画像出力装置において、読み取られた画像を表示する表示装置、上記表示装置に表示されている画像の中からプリントすべき画像を選択する選択手段、プリント枚数を入力する入力手段、および上記選択手段により選択された画像に関連づけて上記入力手段から入力されたプリント枚数を表示するように上記表示装置を制御する第1の表示制御手段を備えていることを特徴とする。

【0037】第4の発明は、上記装置に適した動作制御方法も提供している。すなわち、この方法は、ディジタル記録媒体に記録されている画像データを入力または可視記録媒体に記録されている画像をスキャニングすることにより画像を読み取り、読み取られた画像をプリントする画像出力装置において、読み取られた画像を表示する表示装置を設け、上記表示装置に表示されている画像の中からプリントすべき画像を選択し、プリント枚数を入力し、選択された画像に関連づけて、入力されたプリント枚数を表示するように上記表示装置を制御するものである。

【0038】第4の発明によると、プリントすべき画像が選択されると、選択された画像に関連づけてプリント枚数が表示される。したがって、複数の画像が表示されている場合であっても、プリント枚数が表示されることにより選択された画像であることを確認することができる。また、選択された画像であることが分かるだけでなく、プリント枚数も同時に分かるので、限られた表示領域であっても多くの情報を同時に把握することができる。

【0039】

【実施例の説明】図1は、この発明による画像出力システムの概要を示している。

【0040】この画像出力システムは、写真、ポスターなどの可視記録媒体に記録されている画像を読み取り、

読み取られた画像を可視記録媒体に記録する、読み取られた画像を表す画像データをCD、FD (floppy disk)、メモリ・カードなどのデジタル記録媒体に記録することができるものである。また、この画像出力システムは、デジタル記録媒体に記録されている画像データを読み取り、読み取られた画像データによって表される画像を可視記録媒体に記録する、読み取られた画像データを他のデジタル記録媒体に記録することもできる。

【0041】画像出力システムは、画像出力受付装置1と画像出力受付装置1を制御するための受付コントローラ30とプリンタ34とが含まれている。画像出力受付装置1と受付コントローラ30およびプリンタ34とはハブ35によって互いに接続されている。受付コントローラ30には、CDドライブ31、FDドライブ32およびメモリ・カード・ライター33が接続されている。

【0042】画像出力装置1の動作はコンピュータ2によって統括される。

【0043】コンピュータ1には、モニタ表示装置5が接続されている。このモニタ表示装置5の表示画面上にはタッチパネルが形成されている。このタッチ・パネルを制御するためのタッチ・パネル・アダプタ4がコンピュータ2とタッチ・パネルとの間に接続されている。

【0044】また、コンピュータ2には、可視記録媒体に記録されている画像を読み取るためのスキャナ6、CDに記録されている画像データを読み取るためのCDドライブ7、大容量FDに記録されている画像データを読み取るための大容量FDドライブ8およびメモリ・カードに記録されている画像データを読み取るためのメモリ・カード・リーダー9が接続されている。

【0045】さらに、コンピュータ2には、レシート・プリンタ10ならびにキーボードおよびマウス11が接続されている。また、無停電装置3もコンピュータ2に接続されている。

【0046】画像出力システムは通常は、コンビニエンス・ストアなどの店舗に配置される。受付コントローラ30およびプリンタ34は、店舗の店員がいるカウンタ内に配置され、通常は店舗の店員、オーナー、メンテナンス・マンなどが操作する。画像出力受付装置1は、カウンタ外に配置され、店舗のお客が操作する。もっとも店員、オーナー、メンテナンス・マンも必要に応じて操作することとなる。

【0047】図2は、主として画像出力受付装置の電気的構成を示すブロック図である。この図において、図1に示すものと同一物については同一符号を付して説明を省略する。

【0048】コンピュータ2には、SCSIカード16が装着されている。このSCSI (small computer system interface) カード16により、上述したスキャナ6、CDドライブ7、大容量FDドライブ8およびメモリ・

カード・リーダー9がコンピュータ2と接続される。また、コンピュータ2には、LAN (local area network) カード17が装着されており、このLANカード17によって画像受付装置1と受付コントローラ30とプリンタ34とが接続される (図2においては、ハブ (hub) 35は図示が省略されている)。

【0049】さらに、コンピュータ2には、COM (common object model) カード20およびグラフィック・カード22、パラレル・カード23およびIDE (intelligent drive electronics) カード26が装着されている。COMカード20には、上述した無停電装置3が接続されている。COMカード21には、上述したタッチ・パネル・アダプタ4が接続されている。グラフィック・カード22には、上述したモニタ表示装置5が接続されている。パラレル・カード23には、上述したレシート・プリンタ10が接続されている。IDEカード26には、内蔵HDDドライブ14および内蔵FDドライブ15が接続されている。

【0050】さらに、コンピュータ2には、DSP (digital signal processing) カード18、ISA (industry standard architecture) カード24およびUSB (universal serial bus) カード25が装着されている。

【0051】また、コンピュータ2には、RAMなどのメモリが内蔵されており、後述するようにモニタ表示装置5に表示される操作画像を表すデータ、変更された操作画像を表わすデータなどが記憶されるのはいうまでもない。

【0052】図3から図5は、画像出力受付装置1の処理手順 (オペレーティング・システムの動作上において動作するアプリケーション・プログラムの処理手順) を示すフローチャートである。図6から図16は、画像出力受付装置1のモニタ表示装置5に表示される画像の一例を示している。

【0053】この実施例による画像出力システムでは、モニタ表示装置5の表示画面に複数の操作画像が表示される。お客は、表示された操作画像を見ながら操作していく。この実施例による画像出力システムでは、操作画像の表示順序および表示される操作画像の内容をオーナーまたは店員が変更できる。

【0054】画像出力受付装置1において、スクリーン・セーバの設定がなされているかどうかチェックされる (ステップ41)。スクリーン・セーバの設定がされていなければ (ステップ41でNO)、後述するように店員、オーナーまたはメンテナンス・マンにより設定されたスタート画像がモニタ表示装置5の表示画面上に表示される (ステップ44)。スクリーン・セーバの設定がされていると (ステップ41でYES)、スクリーン・セーバの画像がモニタ表示装置5の表示画面上に表示される (ステップ42)。モニタ表示装置5の表示画面が誰かにによってタッチされると (ステップ43でYES)、設定さ

れたスタート画像がモニタ表示装置5の表示画面上に表示される(ステップ44)。

【0055】この実施例による画像出力システムでは、スタート画像は、サービス選択画像、デジカメ・プリント画像およびフォト・コピー画像の3種類がある。

【0056】図6は、サービス選択画像の一例である。

【0057】サービス選択画像は、画像出力システムを用いてお客が利用することのできるサービス内容を示すものである。お客が利用できるサービスには、「デジカメ・プリント」、「バラエティ・プリント」および「フォト・コピー」がある。

【0058】「デジカメ・プリント」は、デジタル記録媒体に記録されている画像データによって表される画像を可視記録媒体に印刷するものである。「バラエティ・プリント」は、デジタル記録媒体に記録されている画像データによって表される画像または可視記録媒体に記録されている画像を、装飾されているフレーム画像に合成して可視記録媒体に印刷するものである。「フォト・コピー」は、可視記録媒体に記録されている画像を読み取り、読み取った画像を可視記録媒体に記録するものである。

【0059】メニュー画像には、次の各領域が含まれている。

【0060】デジカメ・プリント・ヘルプ領域91: デジカメ・プリントを行うときのアドバイスを表示させるときにタッチされる領域である。

【0061】バラエティ・プリント・ヘルプ領域92: バラエティ・プリントを行うときのアドバイスを表示させるときにタッチされる領域である。

【0062】フォト・コピー・ヘルプ領域93: フォト・コピーを行うときのアドバイスを表示させるときにタッチされる領域である。

【0063】デジカメ・プリント指令領域94: デジカメ・プリント指令を与えるときにタッチされる領域である。

【0064】バラエティ・プリント指令領域95: バラエティ・プリント指令を与えるときにタッチされる領域である。

【0065】フォト・コピー指令領域96: フォト・コピー指令を与えるときにタッチされる領域である。

【0066】図8は、デジカメ・プリント画像の一例である。

【0067】デジカメ・プリント画像は、デジカメ・プリントにおいて、画像を印刷する用紙のサイズを指定するものである。

【0068】デジカメ・プリント画像には次の各領域が含まれている。

【0069】デジカメ・プリント・ヘルプ領域101: デジカメ・プリントを行うときのアドバイスを表示させるときにタッチされる領域である。

【0070】はがき指定領域102: デジタル記録媒体から読み取られた画像データによって表される画像をはがきに印刷するときにタッチされる領域である。

【0071】Lサイズ指定領域103: デジタル記録媒体から読み取られた画像データによって表される画像をLサイズの用紙に印刷するときにタッチされる領域である。

【0072】2Lサイズ指定領域104: デジタル記録媒体から読み取られた画像データによって表される画像を2Lサイズの用紙に印刷するときにタッチされる領域である。

【0073】六切りサイズ指定領域105: デジタル記録媒体から読み取られた画像データによって表される画像を六切りサイズの用紙に印刷するときにタッチされる領域である。

【0074】最初へ領域106: スタート画像に戻るときにタッチされる領域である。

【0075】図12は、フォト・コピー画像の一例である。

【0076】フォト・コピー画像は、フォト・コピーにおいて画像を印刷するサイズを指定するものである。

【0077】フォト・コピー画像には各領域が含まれている。

【0078】フォト・コピー・ヘルプ領域111: フォト・コピーを行うときにアドバイスを表示させるときにタッチされる領域である。

【0079】はがき指定領域112: 可視記録媒体から読み取られた画像データによって表される画像をはがきに印刷するときにタッチされる領域である。

【0080】Lサイズ指定領域113: 可視記録媒体から読み取られた画像データによって表される画像をLサイズの用紙に印刷するときにタッチされる領域である。

【0081】2Lサイズ指定領域114: 可視記録媒体から読み取られた画像データによって表される画像を2Lサイズの用紙に印刷するときにタッチされる領域である。

【0082】六切りサイズ指定領域115: 可視記録媒体から読み取られた画像データによって表される画像を六切りサイズの用紙に印刷するときにタッチされる領域である。

【0083】最初へ領域106: スタート画像に戻るときにタッチされる領域である。

【0084】等倍サイズ指定領域117: 可視記録媒体に記録されている画像の大きさと同じ大きさに印刷するときにタッチされる領域である。

【0085】後述するように、画像出力システムのオーナーまたは画像出力システムが置かれている店舗の店員は、サービス選択画像、デジカメ・プリント画像およびフォト・コピー画像のうちの所望の画像をスタート画像として設定することができる。設定された画像がスター

ト画像としてモニタ表示装置5の表示画面上に表示される。

【0086】また、この実施例による画像出力システムにおいては、スタート画像をオーナーまたは店員が設定することができるだけでなく、サービス選択画像、デジカメ・プリント画像およびフォト・コピー画像の構成を変更することができる。具体的には、各画像を構成する領域を表示させたり、消去させたりすることができる。

【0087】図7は、サービス選択画像の一例である。

【0088】図7に示すサービス選択画像は、図8に示すサービス選択画像と比べて上述した領域93および96（対応するフォト・コピー・サービスが可能であることを示す画像も）が消去されている。したがって、お客はフォト・コピー・サービスがあることを認識することができない。領域93および96が存在した領域をタッチしても画面上にフォト・コピーのアドバイスが表示されず、フォト・コピーの指令がコンピュータ2に与えられないのはいうまでもない。

【0089】もちろん、領域93および96だけでなく、その他の領域を消去するようにサービス選択画像をカスタマイズできるのはいうまでもない。このようにカスタマイズした画像をサービス選択画像としてモニタ表示装置5上に表示することもできる。

【0090】図9は、カスタマイズされたデジカメ・プリント画像の一例を示している。

【0091】このデジカメ・プリント画像は、図8に示すデジカメ・プリント画像と比べて領域105（および対応する画像）が消去されている。このようにデジカメ・プリント画像についてもカスタマイズすることができる。もちろん、図10に示すようなフォト・コピー画像についてもカスタマイズすることができるのはいうまでもない。

【0092】図6から図10に示す各画像において左上には、店員モード設定領域90がある。この店員モード設定領域は、店員モード（お客は利用できないモード）の設定指令を与えるときにオーナー、店員またはメンテナンス・マンによってタッチされる領域である。

【0093】店員モード設定領域90は、画像の背景の一部として表示されており、特別な領域として表されていない。したがって、何も知らないお客は領域90が存在することすら知らない。領域90の存在を知っているオーナー、店員またはメンテナンス・マンのみが店員モードを設定できることとなる（図6から図10においてはわかりやすくするために破線を用いて領域90を図示しているが、実際の画面上には領域90が現れないのはいうまでもない）。

【0094】図3に戻って、店員モード領域90がタッチされると（ステップ45でYES）、モニタ表示装置5の表示画面上にはパスワード入力画像が現れる。店員またはオーナーによってパスワードが入力される（ステップ4

6）。

【0095】入力されたパスワードが一致しているかどうか判定される（ステップ47）。パスワードは、店員用のものとオーナー用のものがあり、いずれの正当なパスワードが入力されても一致と判定される。店員用のパスワードよりもオーナー用のパスワードの方が上位にあり、オーナーのパスワードにより利用できる機能が多いのはいうまでもない。パスワードが不一致であると（ステップ47でNO）、パスワードが不一致である旨がモニタ表示装置5の表示画面上に表示される（ステップ48）。

【0096】パスワードが一致すると（ステップ47でYES）、店員モードとなりモニタ表示装置5の表示画面には図13に示すような店員モードにおけるサービス選択画像が表示される（ステップ49）。

【0097】店員モードにおけるサービス選択画像には次の各領域が含まれる。

【0098】デジカメ・プリント指令領域121：デジカメ・プリント・サービス指令を与えるときにタッチされる領域である。

【0099】デジカメ・プリント・ヘルプ領域122：デジカメ・プリントについてのアドバイスを表示するときにタッチされる領域である。

【0100】バラエティ・プリント指令領域123：バラエティ・プリント指令を与えるときにタッチされる領域である。

【0101】バラエティ・プリント・ヘルプ領域124：バラエティ・プリントについてのアドバイスを表示するときにタッチされる領域である。

【0102】フォト・コピー指令領域125：フォト・コピー指令を与えるときにタッチされる領域である。

【0103】フォト・コピー・ヘルプ領域126：フォト・コピーについてのアドバイスを表示するときにタッチされる領域である。

【0104】再プリント領域127：プリント処理に何らかの不具合が発生した場合に再びプリント指令を与えるときにタッチされる領域である。

【0105】ログ管理領域128：ログを表示するときにタッチされる領域である。

【0106】管理モード指令領域129：管理モードに移行するときにタッチされる領域である。

【0107】店員モードにおけるサービス選択画像において、管理モード指令領域129がタッチされたかどうかチェックされる（ステップ51）。

【0108】管理モード指令領域129がタッチされると（ステップ51でYES）、モニタ表示装置5の表示画面には図12に示す管理モード画像が表示される（ステップ52）。

【0109】管理モード画像には次の各領域が含まれている。

【0110】ユーザ・モード指令領域131：店員モード



を終了してお客が利用できるユーザ・モードに移行するときにタッチされる。

【0111】オーナ・モード指令領域132 : オーナおよびメンテナンス・マンが利用できるオーナ・モードに移行するときにタッチされる領域である。

【0112】メンテナンス・モード指令領域133 : メンテナンス・マンが利用できるメンテナンス・モードに移行するときにタッチされる領域である。

【0113】リセット領域134 : オペレーション・プログラムおよびアプリケーション・プログラムを再起動させるときにタッチされる領域である。

【0114】シャット・ダウン領域135 : 画像出力受付装置1をシャットダウンするときにタッチされる領域である。

【0115】最初へ領域136 : スタート画像に戻るときにタッチされる領域である。

【0116】前へ領域137 : 一つ前の画像に戻るときにタッチされる領域である。

【0117】オーナ・モードがタッチされると(ステップ53でYES), モニタ表示装置5の表示画面上にはパスワード入力画像が現れる。オーナまたはメンテナンス・マンによってオーナ用のパスワードまたはメンテナンス・マン用のパスワードが入力される(ステップ54)。入力されたパスワードが正当なパスワードと一致したかどうかが判定される(ステップ55)。パスワードが不一致であると(ステップ55でNO), パスワードが不一致である旨がモニタ表示装置5の表示画面に表示される(ステップ56)。ステップ46において入力されたパスワードがオーナ用のパスワードまたはメンテナンス・マン用のパスワードであればステップ54におけるパスワード入力は不要となる。

【0118】パスワードが一致したと判定されると(ステップ57), モニタ表示装置5の表示画面には図13に示すようなオーナ・モード画像が表示される(ステップ57)。オーナ・モード画像は、オーナが管理できるサービスの指令を与えるものである。

【0119】オーナ・モード画像には次の各領域が含まれている。

【0120】パスワード領域141 : 店員モードおよびオーナ・モードのパスワードの設定指令を与えるときにタッチされる。

【0121】ログ領域142 : サービス・ログおよびエラー・ログの閲覧および保存指令を与えるときにタッチされる。

【0122】アプリケーションの更新領域143 : 新しいアプリケーション・プログラムをインストールするときにタッチされる。

【0123】スタート画像設定領域144 : スタート画像を設定するときにユーザによってタッチされる。

【0124】機器設定領域145 : 接続機器の利用レベル

およびスキナの解像度を設定するときにタッチされる。

【0125】印刷設定領域146 : プリント・サイズおよびプリントの制限枚数を設定するときにタッチされる。

【0126】設定保存領域147 : 設定データを画像出力受付装置1にロードする前に現在の設定データをFDに保存するときにタッチされる。

【0127】テンプレート領域148 : テンプレートの追加および削除を行うときにタッチされる。

【0128】機器チェック領域149 : 接続機器が正常に接続され、動作しているかチェックするときにタッチされる。

【0129】課金領域150 : 基本料金および各サービスごとの料金を設定するときにタッチされる。

【0130】再び図5に戻って、オーナ・モード画像のうちどの領域がタッチされたかが判定される(ステップ58)。

【0131】スタート画像設定領域144 がタッチされると、モニタ表示装置5の表示画面上には図14に示すスタート画像設定画像が表示される(ステップ59)。

【0132】スタート画像設定画像は、上述したようにフォト・コピー、デジカメ・プリントおよびサービス選択の各サービスのうちのどのサービスを提供するか、スタート画像をどの画像とするかおよびスクリーン・セーバのタイムアウト時間を設定するための画像である。各サービスをサービスしないか、店員のみ利用することができるようにするか、お客にもサービスするかを設定することができる。

【0133】スタート画像設定領域には設定領域161 から168 および172 が含まれている。また、スクリーン・セーバのタイムアウト時間を設定するための領域173 および174 が含まれている。さらに、キャンセル領域175 およびOK領域176 が含まれている。

【0134】フォト・コピーを店員およびお客のいずれにも利用させない場合には、領域161 がタッチされる。フォト・コピーを店員にのみ利用させる場合には、領域162がタッチされる。フォト・コピーを店員およびお客のいずれにも利用させる場合には、領域163 がタッチされる。フォト・コピーをスタート画像とするときには領域164 がタッチされる。

【0135】デジカメ・プリントを店員およびお客のいずれにも利用させない場合には、領域165 がタッチされる。デジカメ・プリントを店員にのみ利用させる場合には、領域166 がタッチされる。デジカメ・プリントを店員およびお客のいずれにも利用させる場合には、領域167 がタッチされる。デジカメ・プリント画像をスタート画像とする場合には、領域168 がタッチされる。

【0136】サービス選択画像をスタート画像とする場合には、領域172 がタッチされる。

【0137】領域161 から168 および172 の領域がタッ

チされると、タッチされた領域内にチェック印が表示される。

【0138】また、スクリーン・セーバが表示されるまでの時間を長くする場合には領域173 がタッチされる。スクリーン・セーバが表示されるまでの時間を短くする場合には、領域174 がタッチされる。

【0139】すべての設定が終了するとOK領域176 がタッチされる。

【0140】上述したスタート設定画像においてはフォト・コピーおよびデジカメ・プリントのみ店員またはお客の利用可否を設定できるようにしているが、バラエティ印刷についても同様に、店員またはお客の利用可否を設定できるようにしてもよい。

【0141】オーナ・モード画像において、機器設定領域145 がタッチされるとモニタ表示装置5の表示画面上には図15に示す機器設定画像が表示される。

【0142】機器設定画像は、上述のようにメモリ・カード・リーダー9、大容量FDドライブ8、CDドライブ7およびスキャナ6の各接続機器のうちどの機器の利用を提供するかおよびスキャナの解像度を設定するための画像である。各機器を利用させないか（サービスさせないか）、店員のみ利用することができるようにするか、お客にも利用させるか（サービスするか）を設定することができる。

【0143】機器設定画像には設定領域183 から194 が含まれている。またキャリブレーション領域195、キャンセル領域196 およびOK領域197 も含まれている。

【0144】メモリ・カード・リーダー9を店員およびお客のいずれにも利用させない場合には、領域181 がタッチされる。メモリ・カード・リーダー9を店員にのみ利用させる場合には、領域182 がタッチされる。メモリ・カード・リーダー9を店員およびお客のいずれにも利用させる場合には領域183 がタッチされる。

【0145】大容量FDドライブ8を店員およびお客のいずれにも利用させない場合には、領域184 がタッチされる。大容量FDドライブ8を店員に利用させる場合には、領域185 がタッチされる。大容量FDドライブ8を店員およびお客に利用させる場合には、領域186 がタッチされる。

【0146】CDドライブ7を店員およびお客のいずれにも利用させない場合には、領域187 がタッチされる。CDドライブ7を店員に利用させる場合には、領域188 がタッチされる。CDドライブ7を店員およびお客のいずれにも利用させる場合には、領域189 がタッチされる。

【0147】スキャナ6を店員およびお客のいずれにも利用させない場合には、領域190 がタッチされる。スキャナ6を店員に利用させる場合には、領域191 がタッチされる。スキャナ6を店員およびお客のいずれにも利用させる場合には、領域192 がタッチされる。

【0148】また、利用するスキャナの解像度が400dpi であれば領域193 がタッチされ、600dpi であれば領域194 がタッチされる。

【0149】領域181 から194 の領域がタッチされると、タッチされた領域内にチェック印が表示される。

【0150】すべての設定が終了するとOK領域197 がタッチされる。

【0151】オーナ・モード画像において、印刷設定領域146 がタッチされるとモニタ表示その5の表示画面上には図16に示す印刷設定画像が表示される。

【0152】印刷設定画像は、上述のように印刷する用紙の大きさおよびプリントの制限枚数を設定するためのものである。どの用紙を利用させるか（サービスするか）を設定することができる。また、プリントの制限枚数については、お客と店員ごとに変えることができる。

【0153】印刷設定画像には、設定領域201 から208 が含まれている。また、キャンセル領域209 およびOK領域210 も含まれている。

【0154】六切りの用紙への印刷をサービスする場合には、領域201 がタッチされる。2Lサイズ用の紙への印刷をサービスする場合には、領域202 がタッチされる。はがきサイズの用紙への印刷をサービスする場合には、領域203 がタッチされる。Lサイズの用紙への印刷をサービスする場合には、領域204 がタッチされる。タッチされた領域内にチェック印が表示される。

【0155】店員のプリント制限枚数を多くする場合には領域205 がタッチされ、少なくする場合には領域206 がタッチされる。お客の制限枚数を多くする場合には領域207 がタッチされ、少なくする場合には領域208 がタッチされる。

【0156】すべての設定が終了するとOK領域210 がタッチされる。

【0157】オーナ・モードにおいて他の領域がタッチされると、そのタッチされた領域に応じた処理が実行される。

【0158】次にデジカメ・プリントについて説明する。

【0159】図17および図18はデジカメ・プリント処理の処理手順を示すフローチャートである。図19から図21はモニタ表示装置5に表示される画像の一例である。

【0160】図6に示すサービス選択画像において領域94がタッチされる、またはスタート画像としてデジカメ・プリント画像が設定されているとモニタ表示装置5の表示画面上には図8に示すデジカメ・プリント画像が表示される（ステップ71）。

【0161】デジカメ・プリント画像に含まれている領域102 から105 のうち所望の大きさの用紙を指定する領域がタッチされる。プリント・サイズが選択されることとなる（ステップ72）。

【0162】すると、モニタ表示装置5の表示画面には

デジタル記録媒体に装填を促す画像が表示される。プリントすべき画像を表す画像データが記録されているデジタル記録媒体が画像出力受付装置1に装填されることとなる(ステップ73)。もちろん、上述したように機器設定において利用することができない機器により読み取られるデジタル記録媒体については装填することができない旨、または利用することができる機器により読み取ることができるデジタル記録媒体のみ装填できる旨が表示されよう。

【0163】画像出力受付装置1に装填されたデジタル記録媒体に記録されている画像データがコンピュータ2によって読み取られ、サムネイル画像データが生成される。サムネイル画像データが格納されていれば、サムネイル画像データ生成処理が行われないのはいうまでもない。サムネイル画像データがモニタ表示装置5に与えられることにより、モニタ表示装置5の表示画面には図19に示すようなサムネイル一覧画像が表示される(ステップ74)。

【0164】サムネイル一覧画像には、次の各領域が含まれている。

【0165】ヘルプ領域221：デジカメ・プリントについてのアドバイスを表示するときにタッチされる。

【0166】サムネイル画像表示領域222：デジタル記録媒体から読み取られた画像データによって表されるサムネイル画像を一覧で表示する領域である。サムネイル画像表示領域222には、最大8駒のサムネイル画像を表示することができる。各サムネイル画像の下には設定されているプリント枚数が表示される。

【0167】全駒1枚設定領域223：サムネイル画像表示領域222に表示されているすべての駒のプリント枚数を1枚に設定するときにタッチされる領域である。

【0168】全駒0枚設定領域224：サムネイル画像表示領域222に表示されているすべての駒のプリント枚数を0枚に設定するときにタッチされる領域である。

【0169】次の写真領域225：サムネイル画像が9駒以上あるときに表示されるもので、現在サムネイル画像表示領域222に表示されているサムネイル画像の他の画像を表示させるときにタッチされる領域である。

【0170】最初へ領域226：スタート画像に戻るときにタッチされる領域である。

【0171】前へ領域227：前の画像に戻るときにタッチされる領域である。

【0172】次へ領域228：次の画像に移行するときにタッチされる領域である。

【0173】プリントすべき画像に対応するサムネイル画像がタッチされる(ステップ75)。タッチされたサムネイル画像の下に領域に「ズーム/明るさ」ボタン234ならびに「枚数設定」ボタン230が現れる(ステップ76、図20参照)。「枚数設定」ボタン230には、マイナス・ボタン231およびプラス・ボタン233が含まれてい

る。マイナス・ボタン232がタッチされることにより枚数表示領域232に表示されているプリント枚数がデクレメントされる。また、プラス・ボタン233がタッチされることにより枚数表示領域232に表示されているプリント枚数がインクレメントされる。

【0174】「枚数設定」ボタン230の領域と「明るさ/ズーム」ボタン234の領域とは異なる色で表示される。このためにユーザは、「枚数設定」ボタン230と「明るさ/ズーム」ボタン234とを間違えてタッチしてしまうことを未然に防止することができる。とくにマイナス・ボタン231とプラス・ボタン233とが明るさ調整またはズーム調整の調整用のタッチ領域であると認識されてしまうことを未然に防止することができる。

【0175】「ズーム/明るさ」ボタン233がタッチされると(ステップ77)、モニタ表示装置5の表示画面上にはタッチされた「ズーム/明るさ」ボタン233に対応する画像についてのズーム/明るさ補正画像が表示される(ステップ78、図21参照)。

【0176】ズーム/明るさ補正画像は、タッチされたサムネイル画像に対応する画像のズーム量および明るさ補正を調整するためのものである。次の各領域が含まれている。

【0177】ヘルプ領域241：ズーム量および明るさ補正量を調整するためのアドバイスを表示するときにタッチされる領域である。

【0178】拡大指定領域243：画像を拡大するときにタッチされる領域である。

【0179】縮小指定領域244：画像を縮小するときにタッチされる領域である。

【0180】左回転領域245：画像を反時計方向に90度の角度回転させるときにタッチされる領域である。

【0181】右回転領域246：右回転領域画像を時計回りに90度の角度回転させるときにタッチされる領域である。

【0182】上矢印領域247：画像を上方向に移動させるときにタッチされる領域である。

【0183】右矢印領域248：画像を右方向に移動させるときにタッチされる領域である。

【0184】下矢印領域249：画像を下方向に移動させるときにタッチされる領域である。

【0185】左矢印領域250：画像を左方向に移動させるときにタッチされる領域である。

【0186】明るく領域251：画像を明るくさせるときにタッチされる領域である。

【0187】暗く領域252：画像を暗くさせるときにタッチされる領域である。

【0188】最初へ領域253：スタート画像に戻るときにタッチされる領域である。

【0189】キャンセル領域254：キャンセルするときにタッチされる領域である。

【0190】決定領域255：ズーム量および明るさ量が決定したときにタッチされる領域である。

【0191】画像表示領域256：タッチされたサムネイル画像に対応する画像を表示する領域である。画像表示領域256に表示されている画像はサムネイル画像データまたはデジタル記録媒体から読み取られた画像データから生成されるのはいうまでもない。

【0192】ズーム／明るさ画像の各領域からズーム量および明るさ量の設定指令がコンピュータ2に与えられる(ステップ79)。コンピュータ2においてズーム量および明るさ調整(輝度レベルの調整)が行なわれる。ズーム量および明るさ量の設定が終了すると決定領域255がタッチされ設定指令が終了する(ステップ80)。するとモニタ表示装置5の表示画面には再び図20に示すサムネイル画像一覧画像が表示される。

【0193】マイナス・ボタン231 またはプラス・ボタン233 をタッチすることによりプリント枚数が設定される(ステップ81)。

【0194】ズーム量および明るさならびに枚数のすべての設定が終了すると、次へ領域228 がタッチされる。すると、モニタ表示装置5の表示画面には枚数設定画像が表示される(ステップ82)。

【0195】枚数設定画像には設定されたプリント・サイズ、プリント枚数および利用料金が表示される。表示されたプリント・サイズ等をユーザが確認するとプリンタ34によって設定された画像について設定された枚数分だけプリントされる(ステップ83)。また、利用料金がレシート・プリンタ10によって印刷される(ステップ84)。

【0196】ユーザがお客であれば、レシート・プリンタ10から出力されたレシートを店員に渡す。すると、料金と引き替えにプリンタ34によってプリントされた画像が店員からお客に渡される。

【0197】モニタ表示装置5の表示画面は、スタート画像に戻る。設定されていればスクリーン・セーブが表示される。

【図面の簡単な説明】

【図1】画像出力システムの概要を示している。

【図2】画像出力システムの電氣的構成を示すブロック図である。

【図3】画像出力システムの処理手順の一部を示すフローチャートである。

【図4】画像出力システムの処理手順の一部を示すフローチャートである。

【図5】画像出力システムの処理手順の一部を示すフロ

ーチャートである。

【図6】モニタ表示装置に表示される画像の一例である。

【図7】モニタ表示装置に表示される画像の一例である。

【図8】モニタ表示装置に表示される画像の一例である。

【図9】モニタ表示装置に表示される画像の一例である。

【図10】モニタ表示装置に表示される画像の一例である。

【図11】モニタ表示装置に表示される画像の一例である。

【図12】モニタ表示装置に表示される画像の一例である。

【図13】モニタ表示装置に表示される画像の一例である。

【図14】モニタ表示装置に表示される画像の一例である。

【図15】モニタ表示装置に表示される画像の一例である。

【図16】モニタ表示装置に表示される画像の一例である。

【図17】デジカメ・プリントの処理手順の一部を示すフローチャートである。

【図18】デジカメ・プリントの処理手順の一部を示すフローチャートである。

【図19】モニタ表示装置に表示される画像の一例である。

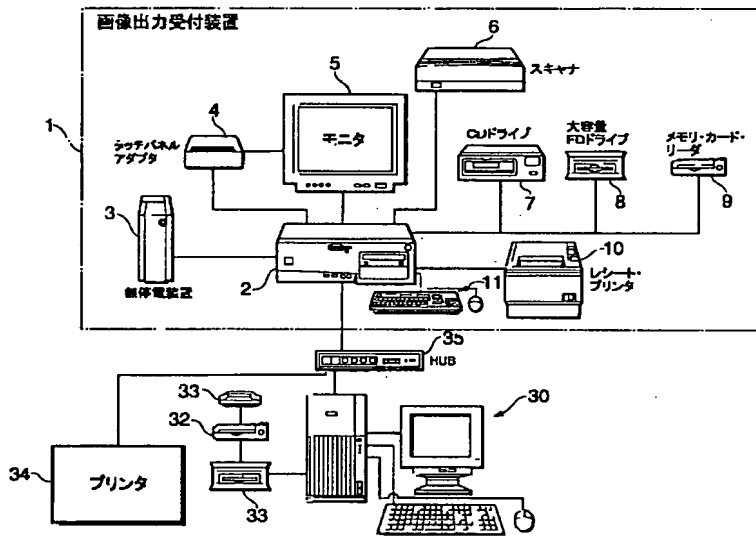
【図20】モニタ表示装置に表示される画像の一例である。

【図21】モニタ表示装置に表示される画像の一例である。

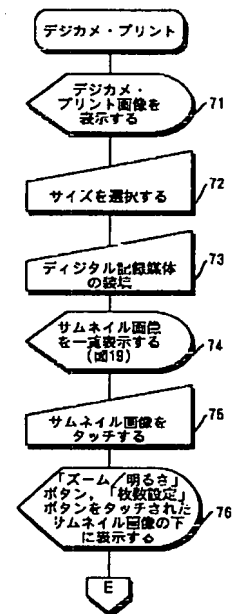
【符号の説明】

- 1 画像出力受付装置
- 2 コンピュータ
- 4 タッチパネル・アダプタ
- 5 モニタ表示装置
- 6 スキャナ
- 7 CDドライブ
- 8 大容量FDドライブ
- 9 メモリ・カード・リーダー
- 30 受付コントローラ
- 34 プリンタ

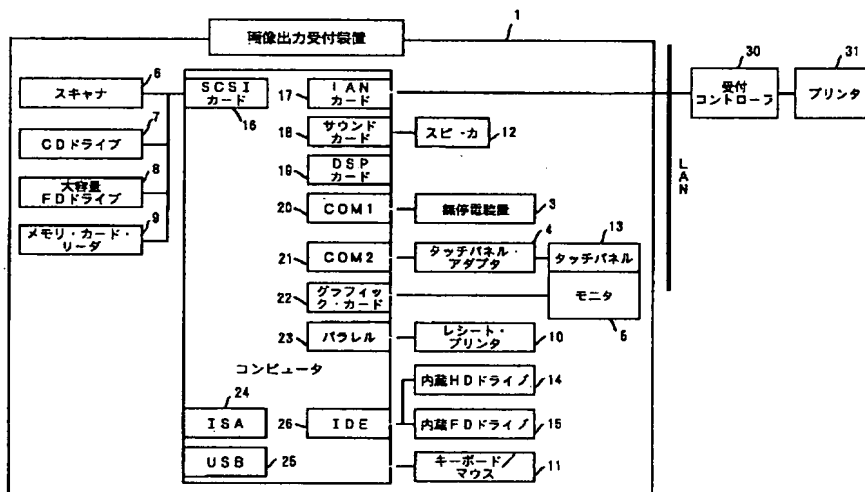
【図1】



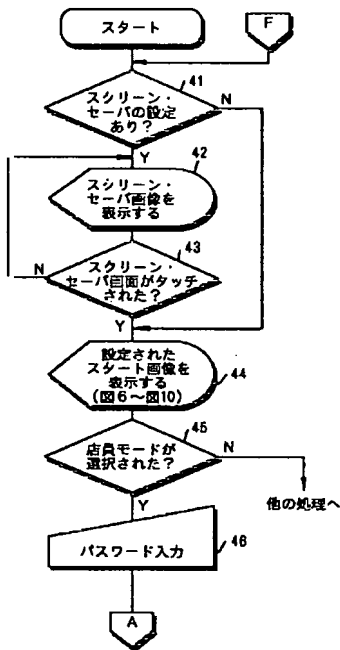
【図17】



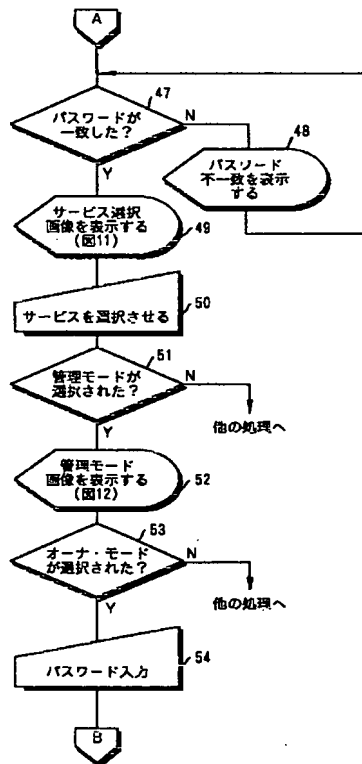
【図2】



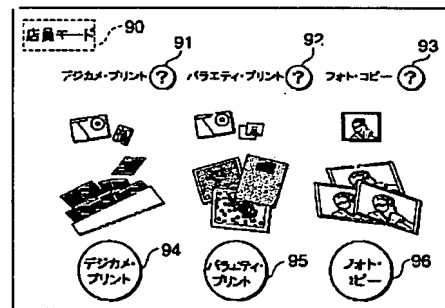
【図3】



【図4】

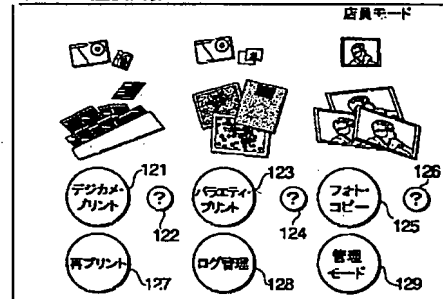


【図6】

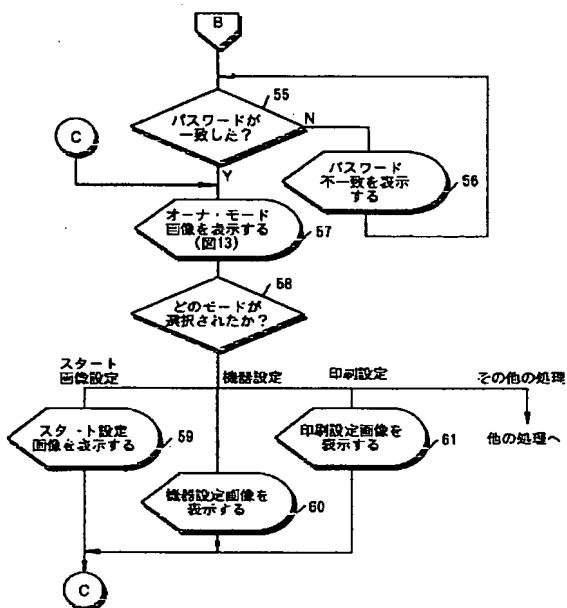


【図11】

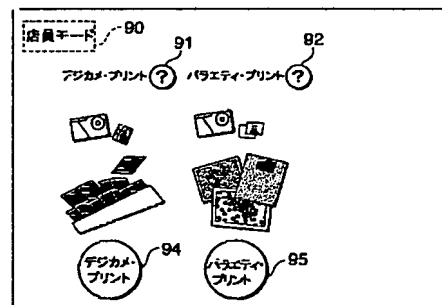
サービス選択画像



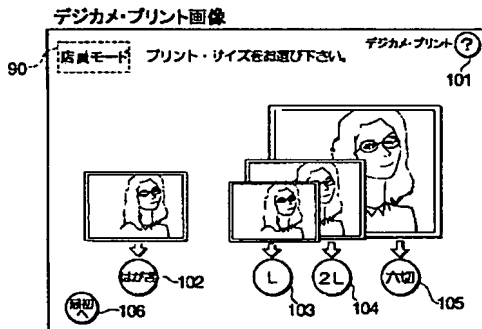
【図5】



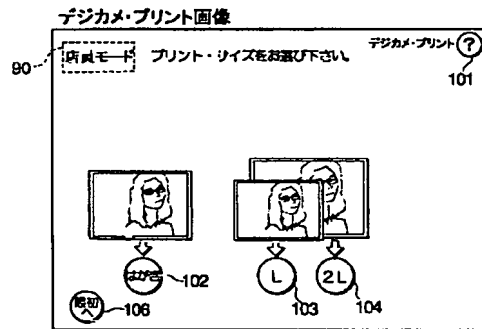
【図7】



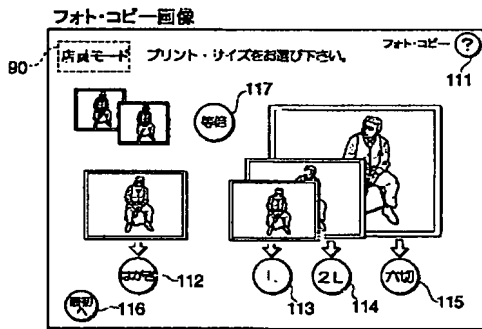
【図8】



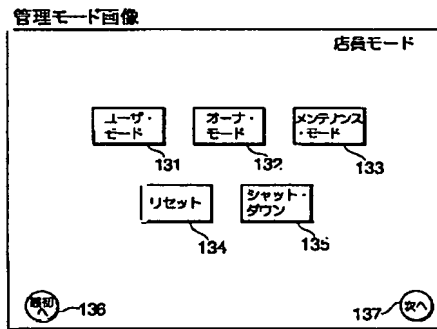
【図9】



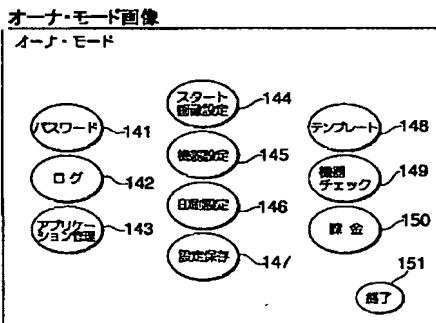
【図10】



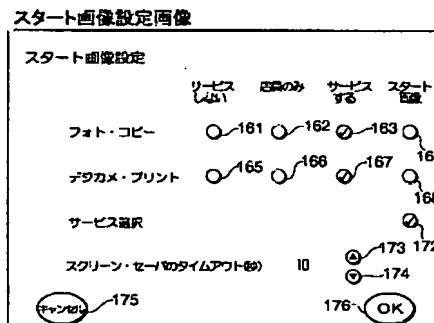
【図12】



【図13】



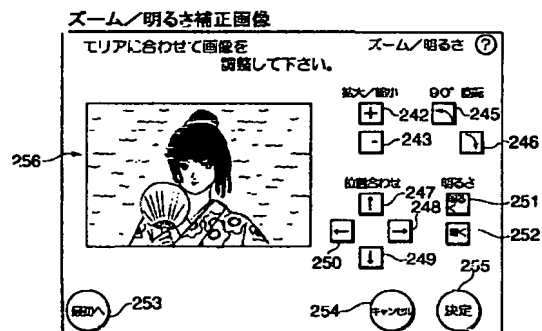
【図14】







【図21】



フロントページの続き

(51)Int.Cl. <sup>7</sup>	識別記号	F I	(参考)
G 0 6 F 3/00	6 5 1	G 0 6 F 3/12	K
		G 0 9 G 5/00	5 1 0 M
G 0 9 G 5/00	5 1 0		5 1 0 P
			5 5 0 D
	5 5 0	B 4 1 J 29/00	Z

Fターム(参考) 2C061 BB10 CL08 CQ34 HK11 HN15  
 5B021 AA01 AA19 GG03 KK01 KK03  
 LB01 LB07 LG08 NN18  
 5C062 AA05 AA35 AB10 AB11 AB12  
 AB20 AB22 AB23 AC02 AF07  
 AF10  
 5C082 AA01 AA24 AA27 AA32 AA37  
 BA12 BA27 CA32 CA53 CA54  
 CA76 CB05 MM08  
 5E501 AA06 AA07 AC15 AC34 BA05  
 CA02 CB05 CB13 EA05 EA10  
 EB05 FA05 FA14 FA23 FA25  
 FA43 FB04